

秘密の小部屋



烏賊松

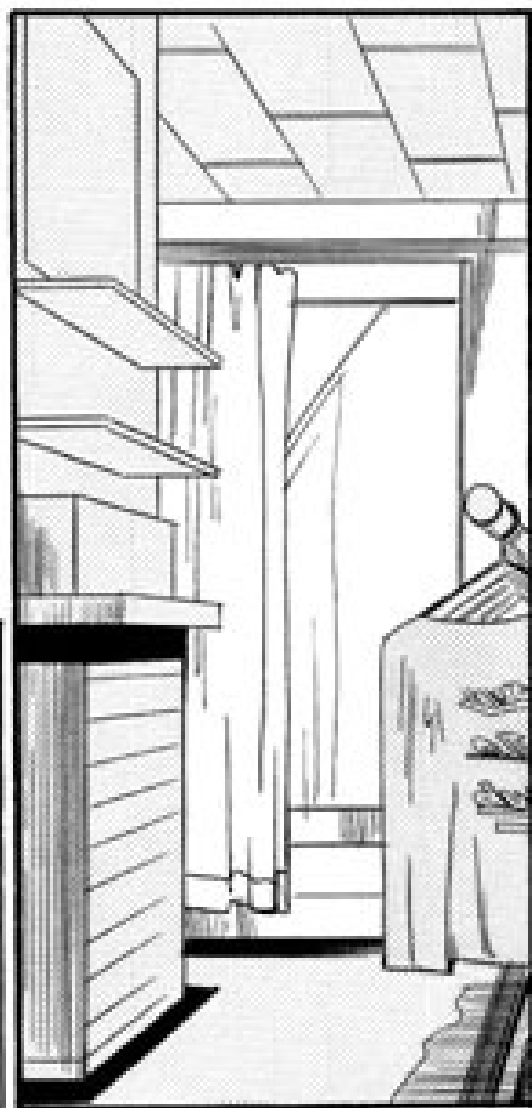




私の住む町には
小さなデパートが
あります



そのデパートには
私のお気に入り
洋服屋さんがあ
ってよく服を
買いに行きま
す



と言つても

そのお店は別に
ブランド物や
オシャレな服を
売つてゐる訳では
ないんです

どこにでも
売つていそうな
無難な品揃えの
お店です



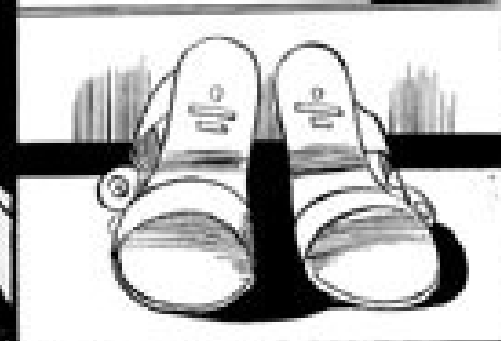
私が気に入つて
いるのは



柱の影になつていて
店員さんもあまり
注意を払つていない
場所にあるんです



このお店の
試着室――



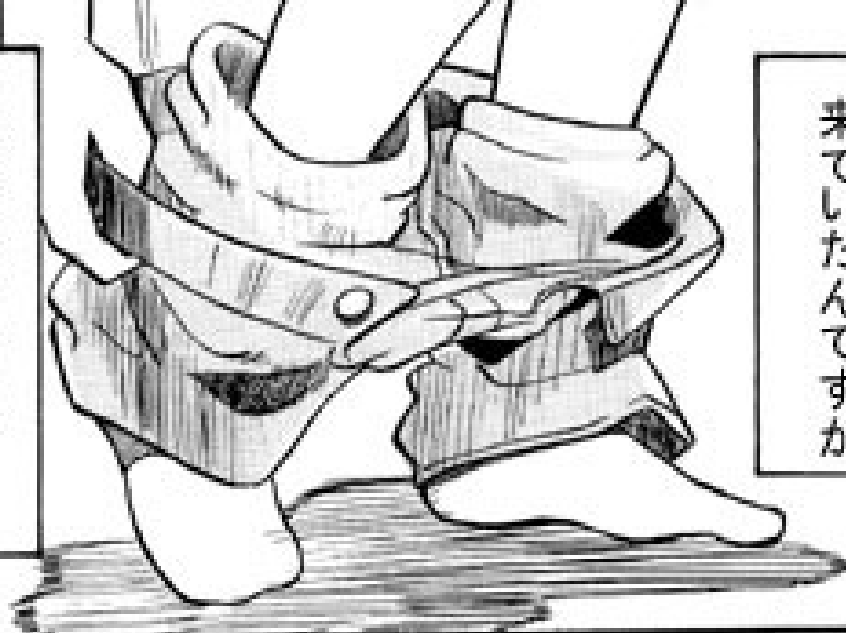
だから何着でも
好きなだけ氣樂に
試着できるのが
いいんです



そういう訳で
よくこのお店に
来ていたんですが

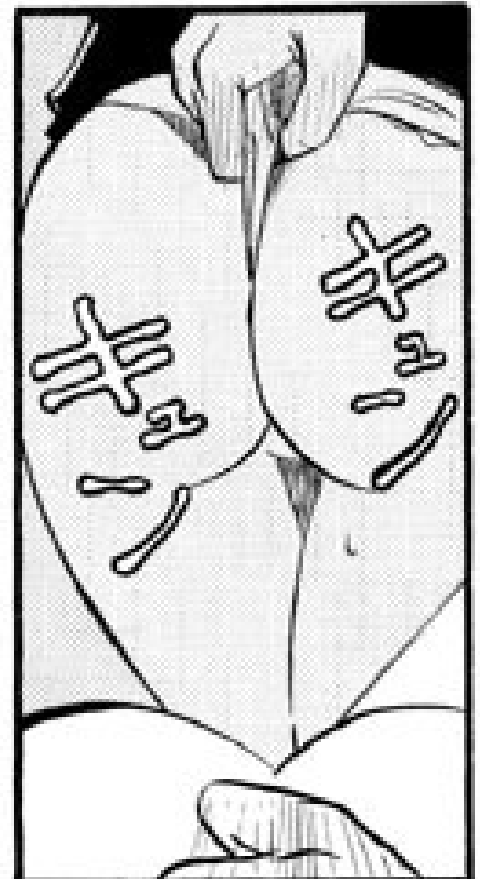
そのお気に入り
環境がアダになる事が

ありました

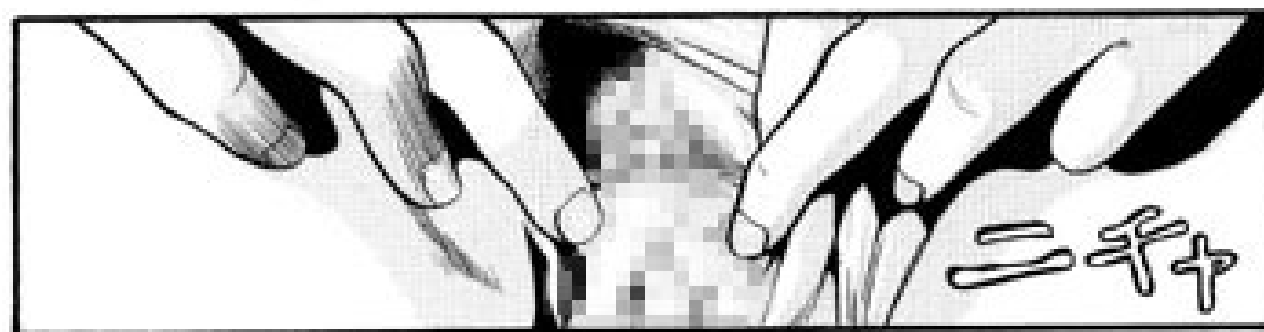














身動きもできない
狭い試着室で
助けも呼べず

この状況から早く
開放されたいと
願うばかりでした



だから
いやらしい事されて
本当はイヤなハズ
なのに

身体の方は
どんどん感じて
きちゃって……

幸い試着室が
狭すぎたおかげで
最後まででは
されませんでした

初めてされた痴漢に
自分でも驚くほど
気持ち良くなって
しまいました

こんな事されてるのに
感じちやうなんて……

私ちよつと
へんなのかなあ……？

あのデパートの
試着室は

孝か不幸か
痴漢のオジサンとは
その時以来遭遇して
いませんが

今でも
愛用しています